

## ナンブラ州へのプレスツアーの実施

2016年3月31日

在モザンビーク日本大使館

当館は、3月9日から11日にかけて、ナンブラ州（我が国が対モザンビーク開発支援の重点地域とするナカラ回廊が所在）における我が国の協力活動を紹介するため、モザンビークのメディア関係者とともに同州へのプレスツアーを実施しました。詳細は下記の報告をご覧ください。

### 1. プレスツアーの目的

ナンブラ州を中心とするナカラ回廊沿いの開発協力案件を当国メディアに紹介し、日本政府の同州での活動に関して取材してもらうことで、日本政府の開発協力事業の内容、同州への貢献、今後の展望等についてモザンビーク国民に広く認識してもらう。

### 2. 訪問先

(1) 3月9日

ボルジェス・ナンブラ州知事表敬、ズクーレ・ナンブラ州農業局長との意見交換、ムトワ市民社会代表との意見交換、青年海外協力隊員（JOCV）（コンピュータ技師、於：ナンブラ教育大学）の活動視察

(2) 3月10日

国際協力機構（JICA）セミナー発表開会式出席、ネティア・モレーノ農業協同組合視察、モナポ初等教員養成学校視察、ナカラ港視察、ナカラ市長表敬、ナカラ州立病院視察

(3) 3月11日

プロサバンナ土壌作物分析実験棟視察、HIV/AIDS対策システム強化プロジェクト視察、ムリアゼ村視察

### 3. 参加プレス

STV社、TVM社、ヴェルダーデ紙、カナルモズ紙

### 4. 概要

(1) 本ツアーに参加したプレス関係者は、ボルジェス・ナカラ州知事をはじめとするナカラ州政府関係者や市民社会・農家関係者等とプロサバンナ事業等に関する意見交換を行うとともに、プロサバンナ事業を通じて日本が農業分野で支援を行っている農村や研究所等を視察した。更に、これまで日本が支援してきた学校・港・病院等を視察した。

(2) 州知事や農業局長等からは、日本からナンプラ州への支援やプロサバナ事業の現状及び展望等に関する説明が行われ、農村関係者等からは日本からの支援に対する謝意が表明された。

(3) 参加者からは、今回のプレスツアーを通じてナンプラ州政府関係者や市民社会関係者より現場の声を聞くことが出来たことは大変有益であったことや、大使館と共に行動したことで州知事等のハイランクの政府関係者にインタビューできたことなど、本ツアーを高く評価する声が聞かれた。

(4) ツアー後、STV社及びTVM社が特集番組を放映したほか、ヴェルダーデ紙及びカナルモズ紙にも関連記事が掲載された。本プレスツアーを通じて日本の支援及びプロサバナ事業の現状についてモザンビークのプレス関係者に正しく理解してもらうとともに、日本の対モザンビーク協力に関する効果的な広報を行う良い機会となった。

## 5. 参加メディアが作成した特集番組

ナカラ港 (TVM社) : <https://www.youtube.com/watch?v=VTh0ehp6W1Y>

プロサバナ事業 (STV社) : [https://www.youtube.com/watch?v=2uFsvD\\_rTYo](https://www.youtube.com/watch?v=2uFsvD_rTYo)



ボルジェス・ナンプラ州知事表敬



ムトワ市民社会代表との意見交換



我が国が改修等を行ったナカラ港



我が国の支援で建設されたモナポ初等教員養成学校視察

(了)